

授業概要 (シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	MS110	分類	演習科目
授業科目名	情報リテラシー I (英)	英文授業科目名	Information literacy I
年度	2024年度	年次	昼間部 1年 英語専攻科
開講学期	通年	授業の方法	演習科目
単位数	1単位	年間授業時間数	28.8時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	24コマ
担当教員名	河原 恵美	実務経験なし	備考
経歴			

■授業・科目情報

学習目標	1.インターネットを含むパソコンの基礎的な操作ができる 2.マナーに沿ったビジネスメールができ、Eメールを利用した就職活動ができる 3.ウイルスや詐欺などの対策方法を知り、自身の情報・資産を守ることができる 4.Microsoft Office Word で文章作成などの基本的な操作ができる 5.キーボードを見ずにタイピングができる		
教科書	『情報リテラシー入門編 Windows10 Office 2019対応』(FOM出版, 2020)		
授業計画	回数	内容	
	1	オリエンテーション / 学校PCの使い方	
	2	情報化社会のモラルとセキュリティ / PCの基本操作 (1)	
	3	個人情報の適切な取り扱い (1) / PCの基本操作 (2)	
	4	個人情報の適切な取り扱い (2) / PCの基本操作 (3)	
	5	個人情報の適切な取り扱い (3) / PCの基本操作 (4)	
	6	メールの基礎知識	
	7	メールのマナー	
	8	Gmailの使い方	
	9	就活メールの練習 (1)	
	10	就活メールの練習 (2)	
	11	前期授業のまとめと前期試験説明	
	12	試験	
	13	セキュリティ(ウイルス対策1) / Microsoft Office 概要	
	14	セキュリティ(ウイルス対策2) / Word (基本1)	
	15	セキュリティ(ウイルス対策3) / Word (基本2)	
	16	セキュリティ(パスワード管理1) / Word (基本3)	
	17	セキュリティ(パスワード管理2) / Word (基本4)	
	18	セキュリティ(その他1) / Word (基本5)	
	19	セキュリティ(その他2) / Word (基本6)	
	20	セキュリティ(その他3) / Word (基本7)	
	21	履歴書作成(日本語)	
	22	履歴書作成(英語)	
	23	後期授業まとめと後期試験説明	
	24	試験	
授業の進め方	授業毎にテーマを明確にし、学ぶ目的を認識させて理解力を深められるように進める。日本語のテキストのほか、英文を交えた資料やスライドなどを用い、実例を交えながら操作方法を伝えたり、考え方の理解を促す。1時間のうち、座学とPC実習を半半ずつ組み合わせ、単調な授業ではなく学生が興味を持つような授業構成を心がける。		
試験の実施方法	前後期各1回 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。		
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点 = 50% (10ポイント) ②出席率 = 50% (10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。		
関連科目	情報システム2		
参考書			
学生へのメッセージ	Let's have fun together!		

以上